

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和2年9月23日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.24

合掌、ありがとうございます。

「暑さ寒さも彼岸まで」とよく言われますが、今までの暑さが消え、虫の音も聞かれるようになりましたね。お変わりはありませんか？

人類がコロナウイルスで外出を控えるような状態であっても、自然は、無言で着々とその姿を変え、私たちの生活リズムを守ろうとしてくれています。神様の大きな愛の中で生かされていることに感謝いたします。

さて、9月19日に教化部で開催されました秋季慰霊祭では、104名の招霊祭員の皆様と共に6万7148柱の霊牌をご供養させて頂きました。ソーシャルディスタンスをとりながらではございましたが、素晴らしい慰霊祭でございました。また、皆様とご一緒に集まれる日が一日も早く訪れますように祈りを続けて参りましょう。

そして、10月2日から「祝福と感謝のネットフォーラム」が各総連で始まります。今回は、LINEグループを使って開催いたします。第1大総連から順に回らせていただきますので、1か所に3人以内で集まるハイブリッド型の参加をして頂きたいと思っております。その際は、感染拡大防止策をとお集まりください。教化部長 久利修先生より御指導とお祈りをして頂きます。総連で力を合わせてご推進ください。

また、10月28日、13時から13時50分まで開催の「普及誌購読者拡大のためのネットフォーラム」、11月9日、13時から13時50分まで開催の「聖使命会員拡大のためのネットフォーラム」にも予定を取っていただきましてご参加ください。どちらも短時間でLINEグループでの開催ですので、お家から参加していただけます。地区連から3名以上のご推進をお願いいたします。

そして、10月20日までに白鳩会員の継続をお済ませください。今は動いておられなくても、かつては頑張っておられた方ではありませんか？どなたかが「お幸せになっていただきたい」と願い会員に繋いでくださった方ではありませんか？愛と勇気をもって働きかけを続けてください。お電話でも、お手紙でも、普及誌を送る事でも、諦めずに神様を伝え続けてください。それが私たちの使命です。

今日は「白鳩」創刊号よりご紹介します。谷口雅春先生の「創刊の辞」より

「女性的天分の愛と美と調和と平和と優しさを拡大して行く實際運動の機関として、連絡者としてこの雑誌は使命を持つものである。男性の専制に対して立ち上がっても、女性は真に幸福にはならないのである。吾らの使命は、女性がより多く女性であるが故に、男性が専制になろうとしても専制になりえないような大調和の世界の創造にある。数は力であるから隣り近所のすべての婦人の参加と協力とを薦めて頂きたい。」

再拝